

新発売

YUHO



糸切れ時には自動停止

糸切れ時も自動停止する糸切れ検知スイッチも装備され、糸交換等も容易に行える様に下糸部は大きく開放される機構も配慮されています。

【主な装置】

- ・ パルスモーター上送りローラー及び先引きローラー装置
- ・ 前後スライド式布寄せエッジガイド
- ・ 低速・高速切替ペダル
- ・ 裾保持マウス装置
- ・ クランプパースタッカー
- ・ 糸切れ検知SW
- ・ ギロチン式糸切りカッター
- ・ 縫い終り素材保持装置
- ・ 内股縫い切替SW
- ・ エアーガン
- ・ ブレーキ付きキャスター

【仕様】

ミシン頭部	JUKI MH-481U
最高ミシン速度	5,500rpm
モーター	200V 可変速付き電子モーター
テーブル高さ	920 mm
本体寸法	W 1,800×D 1,000×H 1,200 mm
消費電力	200V / AC 600 W
消費エア	5 kg / cm ² 10nl / min

【能力】

ズボン協合わせ 800本/8h
(1,600シーム)

仕様及外観は改良のため予告無く変更することがあります。

●製造元  株式会社 友縫機械

〒451-0053 名古屋市西区枇杷島5丁目3番1号
TEL (052)522-6276(代表)
FAX (052)531-9270
E-mail yuho@yuhomac.com
URL http://www.yuhomac.com

YUHO

NEW 『D』 TYPE

新二重環エジコン
(上送りローラー及び先引きローラー仕様)
MODEL U-3312-D/CS



特許 1244587号

二重環上下差動送りの高速化 (5,500rpm) 実現！
ズボン協合わせに最適！！

パルス制御による上送りローラーと先引きローラー付きで二重環ミシンの高速化を計りました。これにより特にズボン協合わせ作業の省力化に大きく貢献します。手軽で使い易く、しかも安価な自動機をコンセプトに開発・設計され、新素材への対応にも充分配慮し、数々の新機構が採用された高速二重環上下差動送り自動機の完成です。



YUHO SEWING MACHINE

作成 2013.12

NEW 『D』 TYPE

新二重環エジコン

(上送りローラー及び先引きローラー仕様)

MODEL U-3312-D/CS



ズボンの脇合せ縫いに最適です！

ズボンの脇合せに求められる要素として、高速化とポケット口の正確な合わせ及び素材への対応、特にタテポケットではポケット口に沿った正確な縫いが求められ、ポケット下にはイセ込み縫いが入り、直線部では完璧なパッカリングのないシームラインで縫い上げ、裾部は上下2枚がピッタリと合う事が必要です。

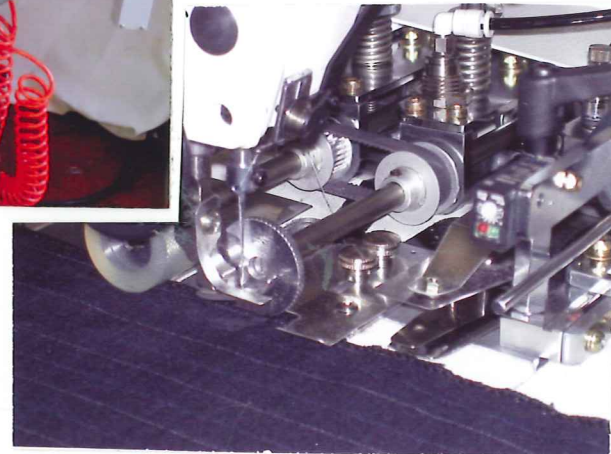
ヒザ裏付き素材からストレッチまで幅広い素材に対応し、しかも簡単な操作で高効率を得られるなどがズボン脇合せに求められる条件と考え、これら全てにお応えできる自動機として完成しました。



本機最大のポイント

斜ポケット口やタテポケを正確にガイド！

脇合わせで一番重要なポケット箇所ではミシンの低速インテグ縫いに加え、ポケット口を正確にガイドできるようにミシン片押えに加えポケット口ガイドが採用されています。タテポケットでもポケットに添って正確な合わせ縫いが行える本機最大のポイントとなっています。ポケット口を素材の上から確認し、ポケット口をミシン片押えのガイドに添わせてインテグ縫いする事で確実なポケット部の合わせ縫いが行えます。



前後スライド式YUHO独自のエッジガイド

YUHO独自のエッジガイドは縫い始めでの手元操作を容易にするためエッジガイドを後退させ待機させる事ができます。脇合わせではポケット口の操作時には後退し、ポケット下からは手元スイッチによりガイドを前進させ2枚の布端を挟むと同時に閉じます。縫い終りは自動でガイドは開き後退します。また、縫いの途中で後退や前進が自由に行えたり、簡単な二枚合せではガイドの前に出した状態で固定することもできます。布の挿入時には、エッジガイドが大きく開き極めて容易に挿入が行え、素材の種類や厚さへの対応も最適な条件を微量に設定する事ができます。本機にはこのような理想的なエッジガイドが装備されています。

裾保持装置

縫い始めで迎えに行き、縫い終りの素材端を一時的に保持・搬送し、裾部のズレを解消して縫い終りでの空環糸切りを確実にに行えるよう手助けします。



液晶パネルの採用で多機能な制御

各装置の調整や設定が液晶画面に軽く触れるだけで仕様の変更が行えます。エッジガイド操作の切替やスタッカー装置など数々の調整や設定がワンタッチで行え、大変手軽に使い易くなりました。



2つのペダルで多用途に！

低速縫いと高速縫いの2つのペダルが装備され、低速縫いから高速縫いへ、また高速縫いから低速縫いへ、そして途中での停止インテグ縫いなど、自由自在に操作が可能です。この便利な2つのペダルで色々な地縫い工程への対応が可能となります。



マウス装置で完全オーバーラップ作業

新型マウス装置の装着により、素材を縫い終りまでマウスが保持します。縫いズレを防止すると共に手放し操作が行えるため、次の素材準備と縫いと完全オーバーラップで高効率な連続作業が行えます。又、テフロンコーティングテーブルと送リエアの併用で素材の流れをよりスムーズにして手放し作業をより完全なものとし、テーブル上には布置台も設置され作業性への配慮にも万全が計られています。



様々な工夫と新型クランプースタッカーで高効率化！

糸切り後、新型クランプースタッカーはさばき装置付き新スタッカー装置で確実に、また綺麗に揃えて自動積み重ねを行います。スタートと同時に次の素材準備が行え、作業のオーバーラップ化による高効率な作業が行えます。

